3

「麒麟」とは光秀公か？　～西教寺編～

日時：令和３年１月２３日（土）　１３：３０～１５：３０
場所：宗教法人　西教寺
受講生：１１名
講師：天台真盛宗総本山　西教寺社会部主事補　前阪　良樹 氏
　　天台真盛宗総本山　西教寺　　八代　良総 氏
協力：龍谷大学政策学部教授　只友　景士 氏
　　龍谷大学只友ゼミ生６名
　　おおつびと倶楽部　　徳野　有仁 氏

【講座内容】
〇西教寺拝観
〇講話　「西教寺と明智光秀の関係」
〇資料室等拝観

【概　　要】
　八代氏の案内で本堂、明智光秀と一族の墓等の拝観をした後、講話において、前阪氏から西教寺のこれまでの経緯や明智光秀についての人物像や逸話など詳しくお話しいただいた。その後、本来開設されていない明智光秀公資料館を案内いただき、最後に宗祖大師殿の門の説明を拝聴し、大津市の寺院の素晴らしさに認識を新たにした。

【受講生のことば】
　ＮＨＫの大河ドラマ「麒麟がくる」の明智光秀の姿とダブらせながら、歴史的に明らかになっている部分との違いを知ることができた。ただ、まだまだ光秀の実像は不透明な部分が多いと思った。それは、今と当時の社会情勢や価値観が大きく違うためであろう。（山本　一男 氏）

【当日の様子】

西教寺の拝観